

# 令和2年度「地域づくりインターンシップ」募集要項

地域名（受入組織）：大川平(おおかわだい)地区

最寄り駅及び所要時間：北海道新幹線奥津軽いまべつ駅から車で約7分

津軽線大川平駅から徒歩5分

## 地域及び組織の概要

大川平地区は青森県今別町の内陸部に位置し、人口458人、240世帯(4/1 現在)の農業集落です。稲作を中心として、町がブランド化を目指している「いまべつ牛」を生産、甘味が特徴の「一球入魂かぼちゃ」を栽培するなど、町農業の中心地区として町内農業をけん引しています。

また、男女2人が1組になり華麗に時には激しく踊る町伝統芸能「大川平荒馬(あらま)」が生活の一部として根付き、地区住民のつながりの中心・源泉となっています。「大川平荒馬保存会」が20年前から全国の大学生等の「関係人口」と交流し続けており、荒馬が地区内外で人々の交流のハブとして機能し、関係人口の先進地であると自負しております。今年からは、関係人口を巻き込み地域課題の解決を図ろうとプロジェクトを立ち上げ、関係人口の深化と地域活性化を目指しています。

## 活動内容

①地区内外交流の拠点づくりのための住民意向調査（アンケート）の実施

（現在検討中の地域内外の交流拠点整備に住民意見を取り入れ、持続可能なものとするために十数件程度の意見聴取を実施し活用方策等を検討する）

②関係人口とのZOOM意見交換

（地域に関わり続ける関係人口と意見交換を実施し、拠点の具体的イメージを練り上げ、改修案等を作成する）

③地域住民との交流

（荒馬保存会や活性化に取り組む団体等との交流、地吹雪体験や雪かきの実施等、冬の生活を体験することで抱える課題等の意見交換を行う）

④報告会での発表

（①～③を通して感じたこと、今後の取り組みやプラン等の発表）

## 活動期間

2021年2月16日（火）～2021年2月22日（月） 6泊7日

## 受入条件

①宿泊場所：今別町お試し暮らし住宅及び大川平文化会館

②自己負担：宿泊費食費の自己負担、施設利用費、昼食費、貸布団代として3,000円/日

（期間中の食事は施設内調理室で自炊設備有り）

車で約3分圏内にコンビニ、ホームセンター有り（公用車で送迎します）

- ・募集人数：3～5名程度
- ・応募条件：大学（大学院および短期大学を含む）に在籍する学生であること。  
大学生協学生生命共済及び学生賠償責任保険または同等の保険に加入していること。
- ・申込方法：申込用紙に記入の上、メールでお申し込みください。
- ・申込締切：令和3年1月12日（火）17時メール必着
- ・結果通知：令和3年1月19日（水）以降にメールで通知します。

**【問合せ先・申込先】**

国立大学法人弘前大学大学院地域社会研究科

担当：人文・地域研究科教務グループ E-mail [jm2112@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm2112@hirosaki-u.ac.jp)